

2016年7月1日

報道機関各位

阪急電鉄株式会社
阪神電気鉄道株式会社
能勢電鉄株式会社
北大阪急行電鉄株式会社

阪急電鉄・阪神電気鉄道・能勢電鉄・北大阪急行電鉄の4社における スルッとKANSAI対応カードの取扱いについて

「ラガールカード」、「らくやんカード」、「パストラルカード」、「レジオンカード」の発売を2017年3月31日で終了し、4社のみでご利用可能な新しい磁気カードを2017年4月より発売します

スルッとKANSAI対応カードは、1996年3月20日にスタートした、共通乗車システム「スルッとKANSAI」でご利用いただける磁気カードとして発売を開始しました。磁気カード1枚で関西一円の鉄道・バスにご乗車いただける便利なカードとして高く支持され、これまでに多くの皆さまにご利用いただきました。

その後、2004年8月1日に開始した、ICカードPiTaPaによるサービスの普及が進むにつれて、より利便性の高いICカードへのシフトが進み、スルッとKANSAI対応カードの利用が減少してきたことから、スルッとKANSAI導入各社では2017年3月31日(金)の営業終了をもちまして、共通ロゴマーク『スルッとKANSAI』を記載したスルッとKANSAI対応カードの発売を一斉に終了するとともに、2018年1月31日(水)の営業終了をもちまして、駅の自動改札機等での共通利用を一斉に終了させていただくこととなりました。

なお、阪急電鉄・阪神電気鉄道・能勢電鉄・北大阪急行電鉄では、この4社でご利用可能な新しい磁気カードを2017年4月1日(土)より発売し、この磁気カードによる共通利用を開始します。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 阪急電鉄、阪神電気鉄道、能勢電鉄、北大阪急行電鉄が発売終了する『スルッとKANSAI』共通カードについて
(1)2017年3月31日(金)をもって発売を終了します。

発売する事業者	カード名称
阪急電鉄	ラガールカード※
阪神電気鉄道	らくやんカード
能勢電鉄	パストラルカード
北大阪急行電鉄	レジオンカード

※神戸高速線でも発売を終了します。

- (2)発売を終了した後(2017年4月1日以降)も、共通利用終了(2018年1月31日)までは、上記4社以外のスルッとKANSAI対応エリアでもこれまでどおりご利用いただけます。

(3)2018年1月31日(水)をもって、上記4社以外のスルッとKANSAI対応エリアでの共通利用を終了します。

※ただし、共通ロゴマーク『スルッとKANSAI』を記載したスルッとKANSAI対応カードのうち、上記「ラガールカード」、「らくやんカード」、「パストラルカード」、「レジオンカード」は、共通利用終了日(2018年1月31日)以降も、阪急電鉄、阪神電気鉄道、能勢電鉄、北大阪急行電鉄の4社においては、引き続きご利用になれます。

■現在発売中の共通ロゴマーク『スルッとKANSAI』入りカードの4社でのお取り扱い(まとめ)

	2018年1月31日まで	2018年2月1日以降
阪急 ラガールカード 阪神 らくやんカード 能勢 パストラルカード 北急 レジオンカード	スルッとKANSAI対応エリアで 共通利用可能	阪急・阪神・能勢・北急の4社のみで 共通利用可能
上記4社以外が発売するカード		ご利用になれません*

※大阪モノレールが発売する「モノカード」は、阪急・阪神・能勢・北急の4社でもご利用いただけます。

2. 阪急電鉄、阪神電気鉄道、能勢電鉄、北大阪急行電鉄の4社が、新しく発売する磁気カードについて

2017年4月1日(土)より、4社で発売を開始します。

※4社で発売する新しい磁気カードには、共通ロゴマーク『スルッとKANSAI』の記載はありません。

※名称等、詳細につきましては改めてお知らせします。

※従来のスルッとKANSAI対応カードと同一の仕様で発行いたします。スルッとKANSAIにおける共通利用終了後(2018年2月1日以降)も引き続き、阪急電鉄、阪神電気鉄道、能勢電鉄、北大阪急行電鉄の4社でご利用になれます。

【資料配布先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、豊中記者クラブ、川西市政記者クラブ

(以上)